東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ
地域を育み、大地をつなぐ

Vol.44　第2138回例会　2010.9.16

今年度会長テーマ　温故知新　そして　和

■司会：
中條例会運営委員

■点鐘：山本会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：神﨑パスト会長

◆ゲスト：
東村山市国際友好協会会長　大野 茂 様

◆ゲスト：
東村山市立第一中学校校長代理　岩尾 幸市 様

■会長報告　山本会長

皆様こんにちは。昨晩からの凄い雨で気温もだいぶ下がり、凌ぎやすい気候になりやっと秋の気候になりました。涼しくなり夜も熟睡し、食欲も増す事と思いますが、体脂肪及びコレステロールの増加が予想されますので、良く食べたあとは健康の為にも適度な運動も是非行って頂きたいと思います。
さて、本日は女子のバスケットボール中学生全国大会でベストエイトに入るという偉業を達成されました東村山市立第一中学校の岩尾幸市副校長がお見えになっています。私も中学、高校とバスケットボールをやらせて頂きましたので良く解かりますが、市立の中学校が全国大会でベストエイトになる為には、どれだけの血のにじむ様な選手の努力と顧問の先生方を始めとするご父兄の皆様の協力が有ってこそ初めて実現することだ、と非常に感激いたしました。心から「おめでとうございます」と祝福させて頂きたいと思います。
本年度会長として、青少年健全育成の事業を不景気等その他の諸事情にて立ち上げ損ねてしまいました私としては、是非とも来年度は全国優勝の夢を叶える為の小さな手助けとして、公式検定球12個を後ほど、神﨑青少年委員長より寄贈させて頂きたいと思います。このボールには神﨑青少年委員長を始めとする、我が東村山ロータリークラブメンバー全員のエールがこもっておりますので、大いに練習して頂き、来年の全国大会では優勝を目指し大いにご活躍頂きたいと思います。
最後になりましたが、今回の東村山第一中学校の皆様にボールを贈呈するに当たり、北久保会員に大変お骨折りを頂きました。北久保会員、誠にありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。
それでは恒例の本年度スローガンと重点事項の復唱をさせて頂きます。「温故知新　そして　和」古き　をたずね 新しきをしれば もって師となるべし。
①例会に出席し、メンバー間の懇親を深め、自分自身に有意義な例会を見つけよう。そして自分自身の例会出席の楽しみを見つけよう。
②例会を欠席したら、メークアップを必ずしよう。
③入会時のスポンサーは新人メンバーのメークアップの面倒を必ず見よう。

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30
■例会場／八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／野村 高章　石山 敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500

④食事の廃棄を少なくする為に、例会を欠席する時には、前々日までに事務局に連絡を入れよう。
⑤夜間例会、懇親会、旅行に奮って参加しメンバーの懇親を深めよう。
⑥クラブメンバーの全員卓話を盛り上げよう。
⑦マイ箸を失くさない様に使おう。
⑧交換留学生をしっかりと育てよう。
⑨阿部ガバナー補佐の掲げた、キャッチアップ90(出席率90%以上)を実現しよう。
是非9月90%を達成しましょう。勿論100%が達成できれば素晴らしいことですが。先週お休みされたメンバーの方は、是非メークアップをお願い致します。
次に会務報告に移らせて頂きます。

■幹事報告　中丸幹事

■地区ＷＣＳ委員会：
9/22東京ＲＣ国際奉仕関連の卓話の案内について
9月22日(水)　12:30～13:30
於　帝国ホテル
卓話「最後のカンボジア事情」
公益財団法人CIESF副理事長・カンボジアオフィス
代表　篠原 勝弘氏

■東京福生中央ＲＣ：
第三回多摩分区連絡会の案内の受理
2010年10月5日(火)　16:00～
於　東京福生ＲＣ例会場（懇親会　幸楽園）

■桜華女子学院：
第52回桜華祭の案内について
平成22年9月25日(土)　11:00～
9月26日(日)　9:00～
(体育祭 10月2日(土)　9:00～)

■東村山市国体準備室：
第68回国民体育大会東村山市準備委員会
第2回総会等の開催について
2010年10月17日(日)　10:00～
於　市民センター
その後引き続き、スポーツ祭東京2013東村山市実行委員会第一回総会へ

■東村山市緑を守る会：
東村山市緑を守る市民協議会臨時総会の案内
2010年9月28日(火)　19:00～
於　東村山市役所北庁舎

■青少年育成委員会、社会奉仕委員会：
(在京)クラブ青少年育成委員長会議開催について
11月1日(月)　15:00～ 会議　　17:00～ 懇親会
於　和敬塾

■回覧：ハイライトよねやま

■出席報告　高橋(眞)例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
35	32	0	3	91.43

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：5名
■前々回出席率メークアップ修正後：85.71%
■前々会メークアップ者：
野崎(一)会員：地区委員長会議

■ニコニコＢＯＸ　高橋(徹)クラブ管理委員

◆田中会員：先日の分区ゴルフ大会お疲れ様でした。激戦の中、団体準優勝、個人戦で町田パスト会長が優勝されました。会員の皆様一人一人に感謝申し上げます今度行われます地区大会決勝戦、死ぬ気でお願いします。
◆二ノ宮会員：9月13日の４ＲＣゴルフコンペで5位に入賞しました。ありがとうございました。
◆戸澤会員：中條さんＳＡＡ司会デビュー宜しくお願いします。
◆目時会員：本日イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。
◆山本会長、中丸幹事：国際友好協会大野会長、東村山市立第一中学校副校長岩尾様ようこそおいで下さいました。
◆町田会員：先日の分区ゴルフにおいて参加者50名の会員の皆様のご協力を賜りチャンプとなりました。感謝です。
◆大 野 様：いつもありがとうございます。感謝しております。
◆野村会員：分区ゴルフ大会で栄えあるブービー賞を獲得しました。
◆村田会員：目時さん、戸澤さん本日のイニシエーションスピーチよろしくお願いします。
◆嶋田会員：写真ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：　16,000円
累　　計　：　404,000円

■ゲスト挨拶

■東村山市国際友好協会
会長　大野 茂 様

みなさんこんにちは。いつもお世話になり感謝しています。また今日は大変な金額をいただきありがとうございます。1年間の当協会の活動は、順調に行われ今年も7月13日から27日の間インディペンデンス市から13名の学生が来日し、各家庭でホームステイしています。そして27日の同じ帰国便に9名の東村山の学生が乗って一緒にインディペンデンス市へ旅立ち1週間過ごして参りました。32年間継続した画期的な行事の中初めて、帰国便に一緒に乗せるという大変難しい作業でしたが、若い学生のためにとみんなで頑張りました。そして、新たにホームページが開かれましたので、是非ご覧になってください。また、当ロータリークラブには複数の友好協会会員がおりますことを感謝いたします。本日は本当に有難うございました。

■東村山市第一中学校
校長代理　岩尾 幸市 様

この会に呼んでいただき大変ありがとうございます。ロータリークラブから、このお話があったことを顧問の先生、生徒に話しましたところ本当に嬉しそうな顔をしていました。もしそうなら、有難く頂戴したいと言う事と保護者からも大変有難いことだという事で、皆さんに宜しくお伝えくださいと申し付かって参りました。本来なら校長がここに来るはずでしたが、急な所要があり私が代理で参りました。公立中学ですので、ある意味で決まった時間内で練習をし、そのなかで東京都660校の中で2年連続優勝し、東村山第一中学校となってから3度の優勝です。伝統とご支援の賜です。部活動を通しての人間形成をしてもらいたいと考えます。今日いただいたものに関しては、10月に保護者会等を通じて紹介してまいります。本日は誠に有難うございます。

■委員長報告

■町田国際奉仕委員長

改めまして、皆様こんにちは。9月13日丁度ゴルフ大会があった日ですが、地区の研修・情報委員長会に出席して参りました。今年の地区研修のテーマとして、「職業奉仕のチリを払う」というテーマで、戸田研修委員長が1時間にわたり講義されました。
講義の内容は後日雑誌・情報月間等で時間を頂戴して、お話をする予定です。樺澤情報委員長とも相談して、プリントを皆様に配布し、ご説明しようと考えています。

■卓話(イニシエーションスピーチ)

■卓話者紹介：
村田プログラム委員長

こんにちは。今日は目時・戸澤会員にイニシエーションスピーチをお願いしました。私の入会時の紹介者でもあります。15分ずつお願いいたします。

■卓話者：戸澤会員

私は昭和19年6月に青森県の浪岡町というところで生まれました。3年前に青森市と合併し今は青森市浪岡区となっています。私の父は青森県で7番目に理髪免許が取れたのが自慢で浪岡で一軒目の床屋だったそうです。その父は13年前に83歳で亡くなりました。
4人兄弟の次男として生まれ小学校、中学校は浪岡で高校は弘前高校に行きました。一緒に入学した岩淵という裕福な友人は下宿して私は1時間かけて汽車通学をしました。部活は中学からやっていた吹奏楽部と美術部をやり、往復2時間の汽車通学をしました。おかげで勉強はあまりしなかった。
その弘前高校の同窓会と学年同窓会が今でも毎年都内のホテルで行われております。同窓会は200名から多いときは250名ほど集まります。学年同窓会も毎年行われており25人から30名集まります。今年は6月にやったので、ロータリーのモントリオール世界大会と重なり行けませんでした。先輩に小説家の太宰治やスキーの三浦雄一郎さんがいます。
その高校を昭和38年に卒業して東京の四谷の柴田産業というバナナやオレンジ・グレープの輸入会社に入社しました。そこに20年勤務して後半の10年は野菜加工の部署を作って多摩営業所に所長として勤務しておりました。創業の社長が50歳で亡くなり全日空グループの傘下になり、今でもドールやデルモンテのように輸入果実の大手として残っております。全日空の傘下になり、野菜事業部を止める事になり、当時のお客様の要請があり、その会社を退職して今の野菜加工のマルト商事を興しました。27年になります。

会社が出来て10年くらい経った頃、拓銀のすずらん会の懇親会がますもであり、当時石原支店長の時に木下さんと枚山さんに誘われて、平成5年の5月に入会しました。入会した時はほとんど知っている人はいませんでした。しかし後で五十嵐さんや目時さん神崎さんと一緒にすずらん会の旅行で行っておりました。平成5年は何人か入会したのですが、残ったのは當麻さんと私だけです。入会した時は前田会長、木下幹事でした。7月から土方会長、佐々木幹事の新年度が始まりました。その年(48歳)は私にとって非常に思いの深い年になりました。

1) ロータリーに入会したこと。
2) インプラントを上と下を2年がかりでやった事。
3) 18歳から30年吸っていたタバコを止めた事。

そして2008年-09年、目時ガバナー補佐に分区幹事として指名され各地区のメンバーと会う機会が出来てますますロータリーの事を勉強する機会が増えました。おかげ様で2580地区のＩＭは全部出席させていただき、また色んな委員会に出させて頂きました。

話は変わりますが、私の会社のことを少し話させていただきます。今年の異常気象で当社の取り扱っている野菜がかなり被害が出ており、当社の売上20億円強の売上の約4割を占めている玉葱が今年は春から不作続きです。先週これからの産地の北海道へ行ってきましたが一部、平年作のところもありますが北海道全体では不作です。そういう事で今年は輸入も必要と思い玉葱産地視察で再来週の27日から3泊5日でアメリカのシアトルからワシントン、オレゴンへ行ってきます。30年くらい前から5、6年前までは毎年海外へ行ってましたが、このところは国産で間に合っていましたので、輸入は中国のみでアメリカ産はあまり使っていなかったが今年は心配なので見に行ってきます。

関西の輸入業者とシアトルで合流、成田から初めての一人旅です。帰りの29日に夜間例会があればメークアップしたいと思っております。

最後に私事ですが2年後の平成24年6月を以って社長交代する事にしました。2年後は私が68歳、息子が38歳になります。私が創業した年も38歳でした。会社もちょうど節目の30年になります。その節はよろしくお願いします。

■卓話者：目時会員

23年前の9月23日の50歳の誕生日に入会しました。23年間の中で会長・ガバナー補佐そして、ＩＭ実行委員長もやらせていただきました。今日はゴルフの話が沢山ありましたが私は6年前に3回ゴルフ場で倒れて、戸澤さんには3度ともお世話になりました。なので今はやめていますが、健康状態を見ながらゴルフに再挑戦したいと考えていますので、復活の時は宜しくお願いします。

今日はセカンドオピニオンについてお話したいと思います。最近2回ほど自分自身の実体験で女房の事をお話ししたい。14、15年前に2度網膜剥離の手術を昭和病院でしました。その後2年程前から眼が腫れてきて痛がるのと腫れがひどい為人前に出なくなりました。昭和病院に行かせたところ、以前の手術に使ったプラスチックの部品が劣化していることが原因と判断されました。(以前は使用に問題なしとの事)1年間ほどは1日の始まりに「今日はどうだ」と声を掛ける毎日でやるせない1年間でした。病院の診察としては、手術できないとの見解で、もし実施するなら失明する確率が7～8割あるとの事でした。今年の5月頃から左眼が動かなくなってしまい、私は女房に内緒でインターネットでお茶の水にある井上眼科を知り、予約を入れ翌々日に娘と一緒に診察に行かせました。4時間程の診察の結果7～8割の確率で失明するリスクがあるが、手術に同意するならやっても良いとの話でした。実施するにあたっては、昭和病院に行って過去のカルテすべてを持ってきて下さいとのことでした。そして、昭和病院で事の次第を話したところ今までの医者の他にもう2人医者が現れて、それならここの病院で手術をさせてくれと言う方向に向かいました。

家族で相談した結果事情を古くから知っている昭和病院に世話になろうと言う事になりました。手術日は4月12日に予定され、先生が言うには眼の裏側は麻酔が効かない為気絶するほど痛い事を覚悟してくださいと言われ、可哀想だと思ったが、頑張ってこいと言って送り出しました。3時から5時半までかかり手術は見事成功しました。女房の話だと手術中の医者の会話で「なんだこれ!!ボロボロ出てくるじゃないか」という会話があったそうです。「手術はやってみるものだ」と医者が言っていました!!

それは冗談だと思いますが、今は依然と全く変わらない表情になりました。もし、手術していなかったらと思うとゾットします。年齢的に高齢化するので2、3人のお医者さん診て貰うのも宜しいのではないかと思います。女房はゴルフが大変好きなので、次のクラブコンペには是非出たいと言ってますので、どうぞ宜敷くお願いします。

次に悪い例ですが、2年前に娘が乳ガンと診断されたので、所沢の医者2件に再検査しに行ったが何でもないとの事。だけど北多摩病院で診て貰ったら癌との診断で切除方法なので、体に傷がつく事に抵抗があり、いろいろ調べて京都府立大学で乳ガンを手術をしないで治す(内視鏡で取り除く)と言う事があったので、何回か通ったが、その治療方法に対して患者から訴訟が先生に起きて途中で止められてしまった。結局京都府立大学で切除手術をしました。でも術後が思わしくなく、現在リハビリ中です。

家族の中で良い例・悪い例両方経験し、「医者ほど当てにならないものはない」と感じています。用心に超したことはないと思うので、是非セカンドオピニオンで診て貰う事をお勧めします。

最近の出来事である小学校で割り算の問題で「１人で3人づつ殺したら18人殺すのに何日かかるか」また、東村山高校で女子生徒の自殺、電車の中で平気で化粧をする女性等、日本人の価値観はどうなってしまったのか？そして政治の世界でも自分の利益でなく国民の事を考えてくれる政治家、指導者に成って欲しいと思っている今日この頃です。

■点鐘：山本会長